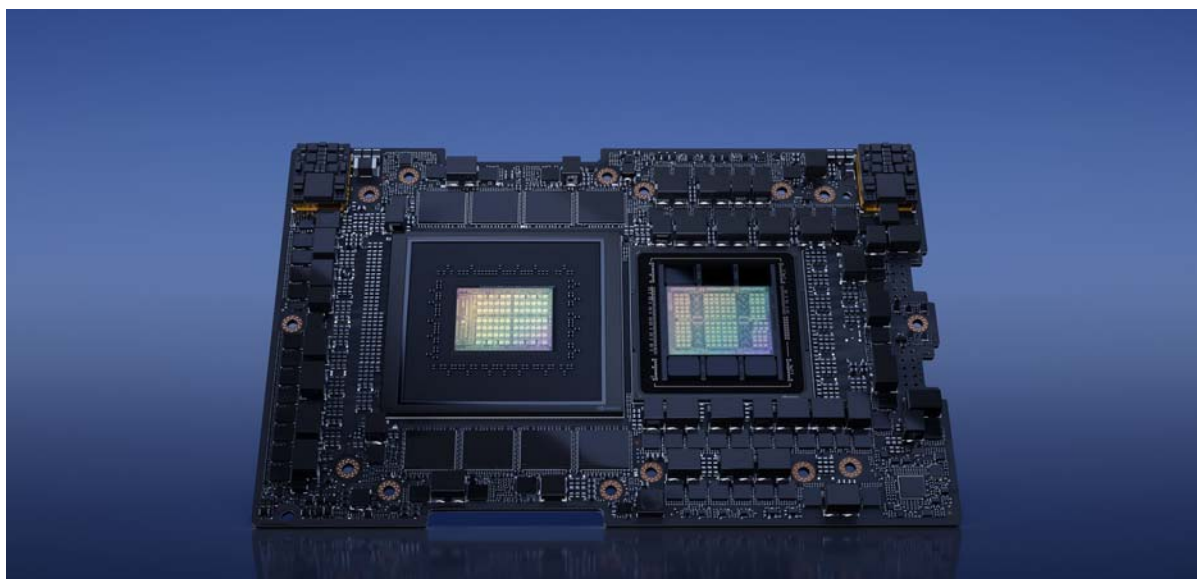


# エヌビディア

PASSION  
FOR THE  
BEST

(米国、半導体、NVDA : A5249) <http://www.nvidia.com/>

## AI開発に不可欠なGPU大手



エヌビディアHPより。「Grace Hopper Superchip」  
※大規模AI、HPC（ハイパフォーマンス・コンピューティング）向けに設計されたCPU+GPU

### 注目ポイント

#### ① GPUで圧倒的なシェア

- ✓ ゲーム向けにGPUを開発。同社GPUを使ったソフトウェア開発環境を整えることで、シェア獲得に成功

#### ② 生成AIブームでデータセンター向けが急拡大

- ✓ ChatGPTが誕生して以来、生成AI開発が活性化
- ✓ 多くの処理を並行して行うことができるGPUはAIと親和性が高く、需要が急拡大している

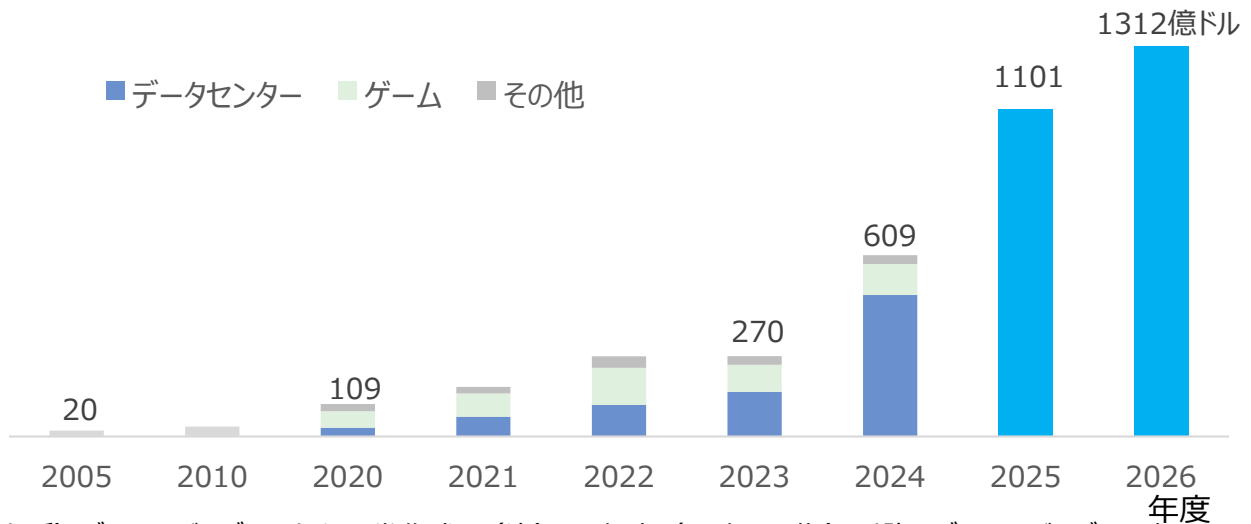
#### ③ 中長期では自動運転向けに期待

- ✓ 車の自動運転には高度なAIによる状況判断が不可欠であり、そのために高性能なGPUが必要となろう

## 【概要】半導体設計に特化。データセンター向けGPUが拡大

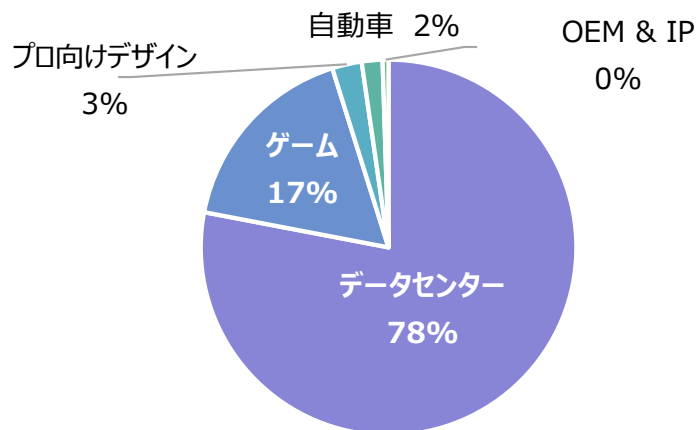
半導体の設計に特化した企業である。主力製品は、GPUと呼ばれる、3Dなどの画像を描画する際に必要な計算処理を行う半導体。元々はゲーム向けの売上高比率が高かったが、AI(人工知能)の推論に利用され、データセンター向けの需要が急拡大している。

### 図表① エヌビディアの売上高



(出所) ブルームバーグより大和証券作成。(注) 25年度 (25年1月期) 以降はブルームバーグの予想

### 図表② 売上構成比 (2024年度)



(出所) ブルームバーグより大和証券作成

## 【強み】 AI向けGPUのシェアは約8割と圧倒的

AI向けGPUのシェアは約8割とされている。

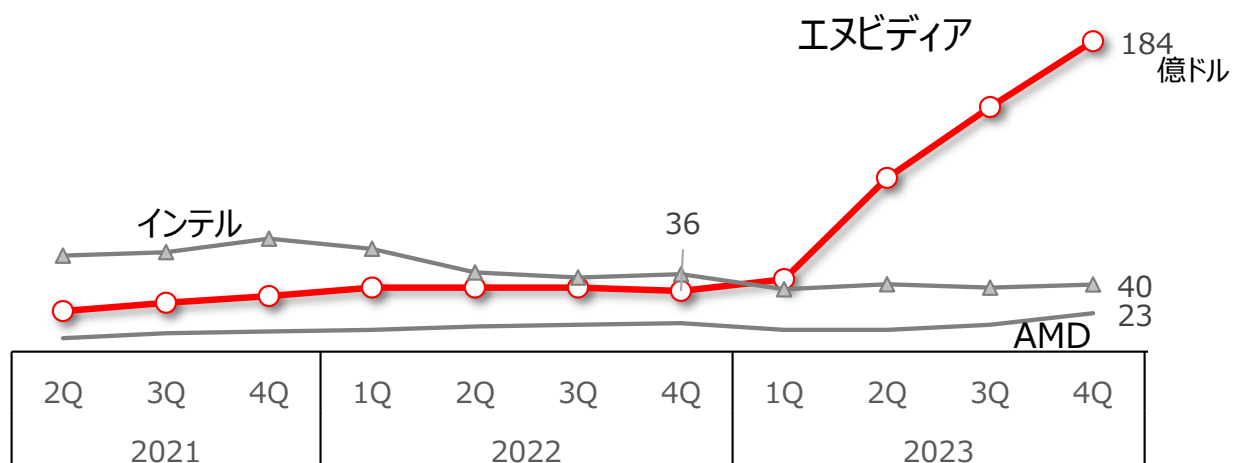
GPUは演算機構である「コア」の数が数千個と非常に多く(CPUのコアは一般的なパソコンで2～16個程度)、大量の計算を並行して行うことができる点が特徴(但し複雑な計算処理は苦手)である。立体的な画像を描画するには、画像の構成要素について、同時並列で高速に計算処理する必要があるため、ゲームのように滑らかな3D画像を表示するためには不可欠な半導体となっている。

同社は、製造を外部に委託することで設計に経営資源を集中し、処理能力の高い製品を開発。CUDAというソフトウェア開発環境も提供することで、AIなどの計算用途でも標準的な地位を獲得した。

## 【競合】 AMDやインテルが競合だが、エヌビディアが一強

データセンター向け演算処理半導体の競合はAMDやインテル。AMDはCPUとGPUを設計・開発。データセンター向けGPUなど製品ラインアップを強化し、エヌビディアの牙城を攻める。一方、インテルはCPUでは圧倒的な地位を築くも、GPUではエヌビディアに劣後。

図表③ データセンター向け半導体売上高



(出所) Statista、会社資料より大和証券作成。(注) CPU、GPU含む。エヌビディアの4Qは11-12月期。便宜上23年度=24年1月期とした。その他は10-12月期。

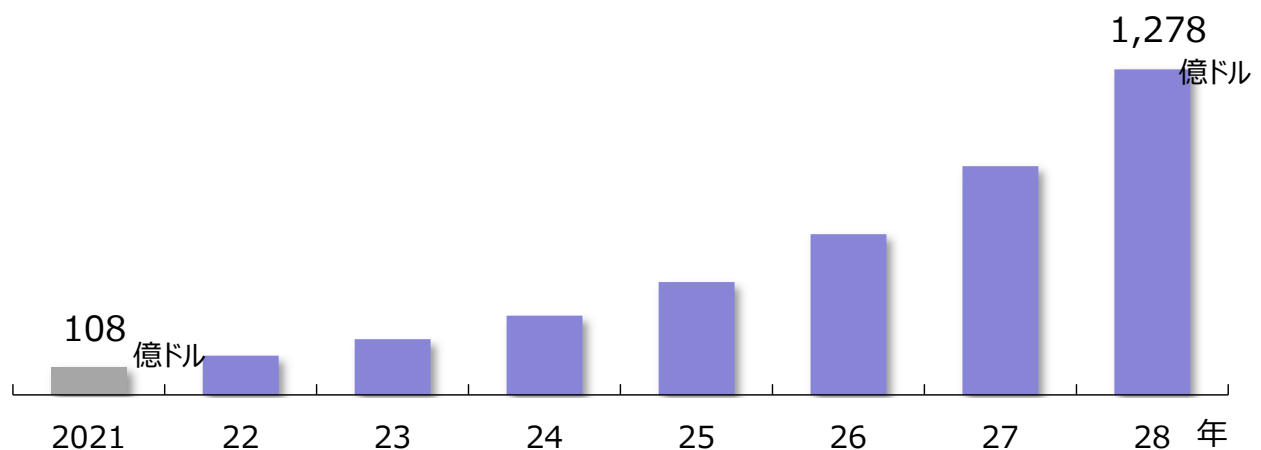
## 【短期展望】生成AIブームでデータセンター向けが急拡大

注目はAI（人工知能）向けにある。GPUは、多くの処理を並行して行うことが求められるAIのディープラーニング(深層学習)や機械学習と親和性が高い。OpenAIがChatGPTを開発して以来、AI開発が活性化しており、データセンター向けが大きく伸びている。同社は4万社を超えるIT企業のAIを使ったサービスや製品開発を支えている。加えて、アマゾン、グーグル、マイクロソフト、オラクルとも提携し、クラウドを通してAIスーパーコンピューターにネットでアクセスできるサービスも提供する。AIは今後も開発が進むテクノロジーであり、その開発に不可欠な高性能GPUは今後も需要が伸びる確度が高い。

## 【中長期展望】自動運転向けに需要が拡大しよう

中長期では、自動車向けにも期待したい。自動車向けは従来、カーナビなどに使われていたが、今後は自動運転の開発・普及の恩恵を受けるとみられる。自動運転には高度なAIによる状況判断が不可欠であり、そのために高性能なGPUが必要となる可能性は高い。

図表④ AI半導体市場見通し



(出所) Statista、Stratview Researchより大和証券作成。(注) 22年以降の予想はStratview Research

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行なう場合、約定代金に対して最大 1.26500%（但し、最低 2,750 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては約定代金に対して最大 0.99000%の国内取次手数料（税込）に加え、現地情勢等に応じて決定される現地手数料および税金等が必要となります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動（裏付け資産の価格や収益力の変動を含みます）による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほか、為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行なうにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行なうことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された各種手数料等（最大 3.3%（税込）の購入時手数料、換金時には、1 口（当初 1 口=1,000 円）につき最大 22 円（税込）の解約手数料や最大 0.5%の信託財産留保額、間接的にかかる費用として、運用管理費用（国内投資信託の場合には信託報酬として最大年率 2.420%（税込）、外国投資信託の場合には管理報酬等として最大年率 3.75%程度）、その他運用実績に応じた成功報酬やその他の費用・手数料等（運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません）をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。各商品の目論見書等のご請求は、大和証券のお取引窓口までお願いいたします。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行なわれていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 / 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本 STO 協会

#### 【保有株式等について】

大和証券は、このレポートに記載された会社が発行する株券等を保有し、売買し、または今後売買することがあります。大和証券グループが、株式等を合計 5%超保有しているとして大量保有報告を行なっている会社は以下の通りです。（2024 年 2 月 29 日現在）

メンバーズ(2130) サンケイリアルエステート投資法人(2972) S O S I L A 物流リート投資法人(2979) 日本アコモデーションファンド投資法人(3226) 森ヒルズリート投資法人(3234) サムティ(3244) 産業ファンド投資法人(3249) アドバンス・レジデンス投資法人(3269) ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人(3278) アクティブ・プロパティーズ投資法人(3279) G L P 投資法人(3281) コンフォリア・レジデンシャル投資法人(3282) 日本プロロジスリート投資法人(3283) 星野リゾート・リート投資法人(3287) O n e リート投資法人(3290) イオンリート投資法人(3292) ヒューリックリート投資法人(3295) 日本リート投資法人(3296) 積水ハウス・リート投資法人(3309) ケネディクス商業リート投資法人(3453) ヘルスケア&メディカル投資法人(3455) サムティ・レジデンシャル投資法人(3459) 野村不動産マスターファンド投資法人(3462) ラサールロジポート投資法人(3466) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(3471) 三菱地所物流リート投資法人(3481) C R E ロジスティクスファンド投資法人(3487) ザイマックス・リート投資法人(3488) カヤック(3904) レナサイエンス(4889) ティムス(4891) ケイファーマ(4896) 藤商事(6257) マースグループホールディングス(6419) T D K (6762) アドバンテスト(6857) トミタ電機(6898) 太陽誘電(6976) 日本ホスピスホールディングス(7061) アストマックス(7162) ポピンズ(7358) クレディセゾン(8253) マナーパートナーズグループ(8732) 日本ビルファンド投資法人(8951) ジャパンリアルエステイト投資法人(8952) 日本都市ファンド投資法人(8953) オリックス不動産投資法人(8954) 日本プライムリアルティ投資法人(8955) N T T 都市開発リート投資法人(8956) グローバル・ワン不動産投資法人(8958) ユナイテッド・アーバン投資法人(8960) インヴィンシブル投資法人(8963) フロンティア不動産投資法人(8964) 日本ロジスティクスファンド投資法人(8967) ケネディクス・オフィス投資法人(8972) 大和証券オフィス投資法人(8976) 阪急阪神リート投資法人(8977) 大和ハウスリート投資法人(8984) ジャパン・ホテル・リート投資法人(8985) 大和証券リビング投資法人(8986) ジャパンエクセレント投資法人(8987) Green Earth Institute(9212) キャスター(9331) 帝国ホテル(9708) ファーストリテイリング(9983)（銘柄コード順）

#### 【主幹事を担当した会社について】

大和証券は、2023 年 3 月以降下記の銘柄に関する募集・売出し（普通社債を除く）にあたり主幹事会社を担当しています。

トライアルホールディングス(141A) ソラコム(147A) カウリス(153A) Will Smart(175A) ライフドリンク カンパニー(2585) 東海道リート投資法人(2989) 産業ファンド投資法人(3249) コンフォリア・レジデンシャル投資法人(3282) 日本プロロジスリート投資法人(3283) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(3471) ユーザーローカル(3984) コアコンセプト・テクノロジー(4371) 楽天グループ(4755) セルソース(4880) リアルゲイト(5532) ジェノバ(5570) エキサイトホールディングス(5571) G l o b e e (5575) ファーストアカウンティング(5588) ネットスターズ(5590) A V I L E N (5591) ブルーイノベーション(5597) ヒューマンテクノロジー(5621) 楽天銀行(5838) インテグラル(5842) SOLIZE(5871) クラダシ(5884) Japan Eyewear Holdings(5889) 魅力屋(5891) yutori(5892) デンソー(6902) ジャパンインベストメントアドバイザー(7172) レオス・キャピタルワークス(7330) F P パートナー(7388) 平和堂(8276) トモニホールディングス(8600) 平和不動産リート投資法人(8966) 大和ハウスリート投資法人(8984) ジャパン・ホテル・リート投資法人(8985) 大和証券リビング投資法人(8986) センコーグループホールディングス(9069) ナレルグループ(9163) A B & C o m p a n y (9251) キャスター(9331) ソフトバンク(9434) M & A 総研ホールディングス(9552) 帝国ホテル(9708)（銘柄コード順）